

ハイブリッド

その二セ電話、ちょっと待ったー！

役所職員などをかたる還付金詐欺に注意



犯人は、役所職員等を騙り「過払いの保険料があり、手続きは今日まで」などと偽って、手続きを急かします。

役所の方！

被害者が、コールセンターに連絡をすると担当者からATMの操作を指示され、言われたとおり操作をします。

はい、はい

そのボタンを押して、次は暗証番号を押して...

犯人は、さらに「近くの銀行のATMで手続きができる」などと言って、二セの銀行コールセンターの連絡先を伝え、着いたら連絡するように指示します。

え...？ お金が減ってる... ちよっと待ったー！

詐欺かも

防犯ポイント

- ATMで、還付金を受け取る手続きはできません。
- 少しでもお金の話が出たら、電話を切り、すぐに家族や警察に相談をしましょう。
- 被害に遭った場合でも、被害額を抑えるために抑え利用限度額を引き下げましょう。

田川警察署 42-0110



警察官などをかたってキャッシュカードを騙し取る手口に注意！



警察の者ですが、あなたの口座が不正に利用されています！

後で金融庁から連絡があります。

え？ 刑事さん...？

犯人は警察官を名乗り、口座が不正に利用されているなどと言って不安を誘います。

金融庁の者ですが、口座保護の手続きのために、キャッシュカードと暗証番号のメモをご用意下さい。

今すぐに自宅に伺います。

今度は金融庁職員を名乗る犯人で、被害者からキャッシュカードなどを用意するよう指示します

警察官からの電話を切ると、すぐに別の電話がかかってきます。

どうしよう！

その後すぐに現れた二セの担当者は、手続きのためと称してキャッシュカードやメモなどを騙し取り、お金を引き出します。

一旦カードを預かります。新しいものを後日送付します。

ちよっと待ったー！

防犯ポイント

- 警察官や金融庁職員が、電話で暗証番号を聞くことはありません。
- 少しでもお金の話が出たら、電話を切り、すぐに家族や警察に相談をしましょう。
- 絶対に他人にキャッシュカードや通帳を渡してはいけません。
- まっ太フォン（迷惑電話防止機能付き電話機）の導入を検討しましょう。

子どもの交通事故防止

もうすぐ卒業、入学のシーズンとなります。小学校へ入学すると、登下校時や外出時等、保護者と離れて行動する機会が増えますが、子どもは道路上の危険に関する知識が未熟であることから、交通事故に遭う危険性も高くなります。悲惨な交通事故から子どもを守るためにも、大人が手本となり、交通ルール・マナーをしっかりと教えましょう。

